

新緑の候 宮崎県防衛協会 青年部会 宮崎支部会員諸兄に於かれましては、益々ご清福の段 大慶至極に存じ上げます。

皆様には日頃より当支部運営に際して特段のご高配を賜り、深甚なる敬意を表すと共に、倍旧のご支援を伏してお願ひ申し上げる次第です。

四月四日宮崎地方協力本部にて「全国防衛協会連合会 青年部会 第十三回青年研修大会 宮崎大会 兼ねて 九州・沖縄地区防衛協会 青年部連絡協議会 第三十一回宮崎大会」と誠に長名な大会の初回連絡調整会議が、新田原基地や都城駐屯地の担当者を交えて和やかに開催されました。

八年前の平成十七年十月四日、新田原基地と宮崎観光ホテルの二会場にて「九州・沖縄地区防衛協会 青年部連絡協議会 第二十三回宮崎大会」を支部会員の絶大な協力を得て盛大に開催しましたが、九州・沖縄各県を一巡して今年十一月一日、二日に本県が主管する事と相成りました。

佐世保地方総監吉田海将のお取り計らいで、日向灘にへり空母「いせ」が来航し、新田原基地からへりに搭乗しての体験乗艦がメインイベントです。

九州沖縄は元より全国から青年部会の仲間が相集いますので、当支部会員には当日参加は無論のこと、誘導や売券等でお力添え賜らねばなりません。

今後随時ご案内致しますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

同八日は横須賀武山駐屯地の新講堂に於いて、五十九期高等工科学校生徒入校式に参列しましたが、一週間前に宮崎空港で見送った子供達とは別人の如く成長しており、改めて自衛隊生徒教育の素晴らしさを痛感した次第です。

同十五日は都城中山荘での宮崎県防衛協会青年部会総会に、当支部三名の会員と共に出席し、新田原基地内倉司令の防衛講話を拝聴致しました。

同二十一日は北熊本駐屯地にて第八師団創隊五十一周年記念式典に参列し、仲二十四連隊長、藤原四十三連隊長が颯爽と指揮する、我が郷土部隊の威风堂々の車両行進を、誠に頼もしく観閲させて頂いたところ です。

更に同二十八日、前述の高等工科学校体育祭を見学し、元氣溼刺たる生徒達の躍動美を堪能した後に、全国生徒育成会理事会に出席させて頂きました。

さて同七日に東京都千代田区の海運クラブ国際会議場にて三年ぶりに開催された「日本会議 平成二十五年度総会・懇親会」に列席したところ、櫻井よしこ氏が「憲法改正の実現を目指して」との演題で、「第二次安倍政権誕生での期待感を込め、憲法改正の潮の流れが満ちようとしており、次期参院選では自民党を大勝させる為に国民の結束を計るべし」と講演をされました。

続いて前名護市長島袋吉和氏の米軍基地を巡る沖縄の現状報では、左翼と偏向マスコミの赤裸々な実態が当事者の口から生々しく語られ、沖縄米軍基地問題の早期解決を図る為「県民の会」を設立すると話されたところ です。

尚、日本会議では次期参院選候補に衛藤晟一氏と有村治子氏の両名を推薦致しましたので、皆様の強力なご支援を重ねてお願ひ申し上げます。

また靖国神社の春季例大祭に安倍首相が真榊を奉納し、過去最大の超党派国会議員団百六十名余が参拝して、相も変わらず中共、韓国の二力国のみが内政干渉をしています。国の為命を落とした英霊に哀悼の誠を捧げる事は、他国からとやかく言われる筋合いのものでは無いはず です。

安倍総理外には信念を持って、靖国参拝の継続を願わずにおられません。結びに、祖国の彌栄と皆様のご健勝を衷心よりご祈念申し上げます。

平成 二十五年 五月 一日

宮崎県防衛協会青年部会 宮崎支部 支部長 小倉和彦

